

# 赤坂だより



発行者  
東京都港区赤坂7-5-51  
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎  
TEL 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059

## 都心でのお泊りは赤坂会館で

## 2025年大阪・関西万博を目指して

## 経済産業省商務・サービス審議官 藤木俊光さん

### 受験生の皆様、家族旅行やビジネスなどネット予約で割引価格に!

都心にありながら、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。青山一丁目駅から徒歩8分、赤坂見附などの拠点駅にも近く、都内各地の大学へのアクセスにもとても便利です。会館では今年も頑張っておられる受験生やご家族の皆様へ特別なご宿泊プランをご用意いたしました。大切な入試の日を迎える受験生やご家族の皆様へ安心してお過ごしいただきますようスタッフ一同、心を込めてお世話をさせていただきます。ご宿泊料金は通常料金より、一室1名ご利用の場合は500円、一室2名以上ご利用の場合は1人につき300円割引させていただきます。(特別室・2段ベッドを除く。)

#### 受験生プラン特典

- 1 学業成就グッズをきれいにプレゼント
- 2 電気スタンド無料貸し出し
- 3 富山の名水又は缶コーヒー1本サービス
- 4 1階食堂に受験生用電子レンジ備え付け
- 5 1階ロビーインターネット室備え付け
- 6 加湿器等の貸出

なお、どなたでも当館ホームページからインターネットご予約が出来ます。特別室、2段ベッドの部屋は除きますが、一室1名ご利用は500円、一室2名以上ご利用の場合はそれぞれ300円割引させていただきます。町内会のレクリエーション活動、ご家族での旅行や、春休みを利用した親しい友人たちとの思い出旅行、急な出張やビジネスなど、お気軽に何なりと、お問い合わせくださるようお待ちしております。



富山に出張したいと思いながら、少し前までは再生可能エネルギーで福島に通い、最近では2025年大阪・関西万博の誘致活動のため大阪行きが多くなっています。

「大阪で万博を開催」と言うと、よく「太陽の塔と月の石ですか?」とか「またお祭り騒ぎですか?」という反応が返ってきます。もちろん「お祭り」でもありますが、万博の本来の意義は、最新鋭の科学技術の成果を展示しつつ文明社会の展望を示すというものです。人工知能が人間を超えたり、バイオテクノロジーが生命の操作を可能にするとか、そういうことが起こりつつある中で、改めて人間の生き方や社会のあり方を問う、というのは、それなりに意義のあることではないかと思っています。

#### テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」

テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、大阪湾の人口島「夢洲(ゆめしま)」で2025年5月3日から11月3日までの開催予定です。大阪・関西地域のライフサイエンス系の先進研究機関・医療機関の集積も生かしながら、世界各国に「いのちを守り、いのちを輝かせ、いのちを繋ぐ」未来の人間社会の在り方を発信する万博にしたいと考えています。

「いのち」とか「ライフサイエンス」と来れば、富山の皆さんが見てごすわけにはいきませんよね。是非、富山の皆さんにも関心を持っていただき、富山の技術・アイディア、伝統・文化を世界に発信する機会として活用していただきたいと思います。

とはいえ、万博の開催が決まったわけではありません。フランス、ロシア、アゼルバイジャンの三カ国と競合していて、今年の11月に選挙が行われます。大激戦ですので、皆さんにも是非お力添えをお願いいたします。「お力添えて?」という方には、まずは万博誘致委員会の会員登録をお願いします。2025日本万国博覧会誘致委員会のHP (<http://www.expo2025-osaka-japan.jp/>) から「会員登録」をクリックすると30秒くらいで登録できます。会費は無料なので、「応援」「賛同」「いいね」くらいの軽いノリでお願いします。富山が万博で盛り上がり、私の富山出張の願いも叶うかもしれません。

富山に出張できない代わりに、先日赤坂会館で大宴会を催しました。無理矢理(?) 招集された役所の若手も、富山の美味・美酒に大いに満足して帰りました。平澤支配人はじめ赤坂会館の皆さんにはお世話になりました。また宜しくお願いします。

#### 2025年万博 20年ぶりの日本開催へ

デザインは 大阪・関西万博の招致ポスター



OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO2025

World Expo 2025 Candidate

いのち輝く未来社会のデザイン

## 都心で楽しむ 富山の料理

和会席 お献立  
先付け 蕪寿司  
お造り 鰯 鱈 鰯昆布締 烏賊  
煮物 鰯大根  
焼物 鱈西京焼  
温物 鱈しゃぶ  
蒸し物 鱈蓮蒸  
揚げ物 白エビ揚げ  
酢の物 新湊紅ずわい蟹  
食事 氷見うどん  
水菓子

こちらは月プランの例となっております。なお、仕入れの都合により内容が変わります。詳しくはご利用の際にお気軽にお問い合わせください。

写真は7200円のイメージです、コースは予約制となっております。



冬プラン6200円 月プラン7200円 花プラン8200円 (税金8%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。



懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

### 新幹線往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

- \* 26,400円~31,800円(2名1室)
- \* 30,100円~33,900円(1名1室)
- \* JR 北陸新幹線かがやき号利用
- \* 3日前までにお申し込みください。
- \* 列車が選べます

2泊3日プラン  
もあります。



\*お申込、詳しいお問い合わせは  
エースJTB取り扱い店へお願いいたします。

### 全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

- \* 26,000円~33,000円
- \* 3日前までにお申し込みください。
- 10日前までにお申し込みがお得です。
- \* フライトスケジュールが選べます
- \* 1名様より出発OK

2泊3日プランも  
あります。



\*お申込は、当会館ホームページ・ビジネスパック  
のご案内・ANA「旅作」をクリック願います。

春は滑川の蜆烏賊、富山湾だけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の

紅ズワイ蟹、ゲンゲ鍋 冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。



美術館・劇場情報

- \* 国立新美術館 休火 未来を担う美術家達 ~ 3月4日ビジュアル・コレクション 2月14~5月
- \* 国立科学博物館 休月 古代アンデス文明 ~ 2月18日
- \* 国立近代美術館 休月 ~ 3月21日 熊谷守一展
- \* 国立近代美術館工芸館 ~ 2月18日 日本の工芸
- \* 東京国立博物館 休月 ~ 3月11日 仁和寺と御室派のみ仏天平と真言密教の名宝 ~ 3月18日 サウジアラビアの至宝
- \* 国立西洋美術館 休月 2月24~5月27日 プラト美術館展 ヘラスケスと絵画の栄光
- \* 江戸東京博物館 休月 ~ 3月末休館
- \* 東京ステーションギャラリー ~ 2月12日 鉄道絵画→ピカソ行 3月3日~5月6日 隈研吾とささやく物質、かたる物質
- \* サントリー美術館 休火 2月14~4月8日 江戸の宮廷文化 遠州・伝清・探幽
- \* 三菱一号館美術館 休月 ~ 5月20日 ルン秘密の花園
- \* 森美術館 会期中無休 ~ 4月1日 レアンドロ・エルツヒ展
- \* 森アーツセンターギャラリー 別れの物語展 ~ 2月28日
- \* Bunkamura ザ・ミュージアム ~ 会期中無休 神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ2世の驚異の世界展 ~ 3月11日
- \* 永世文庫 休月 細川家と中国陶磁 2月10~4月11日
- \* 損保ジャパン東郷青児美術館 休月 ~ 2月18日 5人展 2月24日~3月30日 FACE展
- \* 東京都庭園美術館 休第2・4水祭日は開 ~ 2月25日 装飾は流転する
- \* 松岡美術館 ~ 5月20日 休月 古伊万里華やぎの器
- \* 東京都美術館 休月 ~ 4月1日 ブリュゲル展150年譜
- \* 根津美術館 休月 ~ 2月12日 墨と金 狩野派の絵画 2月22日~3月31日 香合百花繚乱
- \* 出光美術館 休月 色絵Japan CUTE ~ 3月25日
- \* 三井記念美術館 休月 国宝雪松図ほか ~ 2月4日 2月10日~4月8日 三井家のひなまつり
- \* パナソニック汐留ミュージアム 休月 ~ 3月21日 皇妃エリザベトが愛したハンガリーの名窯 ~ 3月21日
- \* 太田記念美術館 休月 ~ 2月25日 幕末明治の浮世絵
- \* 東京都写真美術館 休月 ~ 2月25日 恵比寿映像祭
- \* 山種美術館 休月 ~ 2月25日 横山大観
- \* 五島美術館 休月 ~ 2月18日 茶道具具取り合わせ展 3月31日~5月6日 詩歌と物語のかたち
- \* 戸栗美術館 ~ 3月21日 休月 古伊万里に見る上乗
- \* 上野の森美術館 不定休 ~ 2月4日 生瀬範義展
- \* オペラアートシティギャラリー ~ 3月25日 谷川俊太郎
- \* 世田谷美術館 休月 ホスト美術館パリジエヌ展
- \* 草間彌生美術館 (予約・定員制) ~ 2月25日 創造は孤高の営みだ、愛こそはまさに芸術への近づき
- \* 歌舞伎座 2月1日~25日 春駒祝高麗 錦之助 梅玉
- \* " 3月3日~27日 国性爺合戦 愛之助 扇雀
- \* 国立劇場 2月10~26日 文楽公演 心中宵庚申 ほか



イベント・催し物・コンサート2月~3月

- 2月2日まで健康博覧会 ビックサイト
- 2月3日までギフトショー "
- 2月3~18日 ミュージカル「マタ・ハリ」 フォーラム
- 2月4~12日 テーブルフェア 東京ドーム
- 2月7日 富山の魚おもてなしフェア ザキャピトル東急
- 2月9~25日 平昌冬季オリンピック 韓国
- 2月16~18日 住まいの大博覧会 ビックサイト
- 2月17~23日 世界らん展 東京ドーム
- 2月20~23日 レストランフードショー ビックサイト
- 2月23・24日 東京マラソンEXPO2018 "
- 2月25日 東京マラソン ゴール 東京駅前
- 2月28日 エネルギー展 ビックサイト
- ~2月28日 ザ・パーケン 台場アクアシティ
- ~2月28日 東京ラーメン国技館 台場アクアシティ
- ~3月11日 坂本龍一・高谷史郎NTTインターコミュニケーション
- 3月11日まで 百段階段雛祭り ホテル雅叙園
- 3月3・4日 オープン戦 巨人ヤクルト ドーム
- 3月9~18日 平昌冬季パラリンピック 韓国
- 3月23~25日 オープン戦 巨人楽天 ドーム
- 3月30・31日 " 巨人阪神 "

「元気とやま創造懇談会」開催される。

平成29年12月18日ラポール麹町において、「元気とやま創造懇談会」通称“プリ会”が開かれ、約130名が参加。

初めに石井隆一知事が挨拶「富山県美術館の入館者が100万人近くになったこと、有効求人倍率が1.85を超えたこと、県外移住者が400人を超え若い人が増えたことを紹介した。」小野元之城西大理事長特別補佐の発声で乾杯、衆議院議員の宮腰光寛氏、田畑裕明氏、井上義久氏、参議院議員堂故茂氏が挨拶、出席者は、富山の寒ブリや鱒寿司など郷土料理を楽しみながら、近況を語り合った。



あんあんミーティング、都内でパレード

平成29年12月24日(日)午前、愛用の二輪車に乗り、サンタクロースの衣装に身をつつんだ皆さんが神宮外苑に集結、都内をパレードした。「あんあんミーティング」とは、“安全・安心の略で、暴走族追放、非行防止、交通安全(飲酒運転撲滅、交通遺児、被害者救済、環境清掃活動)の5点を趣旨・目的として活動、イベントの収益は交通遺児基金へ寄付。富山からも沼居悟夫妻を始め多数の方が宿泊された。



東京氷見会、「新春の集い」開催される。

1月13日(土)当館で東京氷見会「新春の集い」が開催され、30名の皆さんが参加、午前11時から森谷豊会長の挨拶、扇内秀樹東京女子医科大名誉教授の講演があり、その後郷土料理の鰯刺身、鰯大根、氷見うどんなどを堪能、再会を約し散会した。



都内・関東近郊の梅だより！

湯島天神は江戸時代から梅の名所として多くの庶民に親しまれ、2月上旬から3月上旬にかけて、約300本の紅白の梅は見事。学問の神様として有名な菅原道真公を祀っており、初詣は約35万人~40万人が訪れる。亀戸天神も菅原道真公が梅にまつわる和歌を詠んだことで、多くの人が紅白梅を楽しんでいる。

一方明治19年に開業した熱海では早咲きから遅先まで約470本の梅園が3月上旬まで楽しめる。1942年(天保13年)開設の水戸借楽園では約100品種3000本の梅が見頃を迎える。

写真は湯島天神



東京ミッドタウンアイスリンクが登場！

今年も、2018年1月5日から3月4日(日)まで東京ミッドタウン芝生広場に三井不動産のアイスリンクが登場。スケートリンクは約200人の滑走が可能で、休日ともなれば家族連れやカップルなどで賑わいが。17:00~22:00まではナイトスケートが楽しめ、周囲の美しいイルミネーションを見ながらの滑りは幻想的です。大人(高校生以上)1500円、小人(中学生以下)は1000円貸し靴料込。お得回数券あり。



寒波到来・都心で23センチの大雪を記録！

1月22日(月)都心で20センチ以上の積雪となり4年ぶりの大雪に。交通機関の乱れなどで渋谷駅などにも入場制限が。会館にも問い合わせが殺到。25日には、48年ぶりの氷点下4℃を記録した。

写真は会館玄関入口の雪



あとがき

1月12日からの寒波でJR信越線では430名の乗客が15時間車内で立ち往生、北陸自動車道でも410台が動けず輸送に支障。一方草津白根山が35年ぶりに噴火、蔵王でも変動の兆し。一層気を引き締めたいものである

ご当地「鍋」フェスティバル富山グランプリ！

平成29年11月23日~11月26日日比谷公園で「第4回ご当地鍋フェスティバル」が開催されたが来場者は28万人も。そこに富山県代表LiStar With ビエノロッシが開発した“富山湾の宝石”白えび雪見鍋~氷見のブリを添えて~が見事グランプリを獲得。スタッフの皆さんは当館に宿泊、夜遅くまで仕込みなどを準備、何よりも富山県を知って貰い、素材の素晴らしさをPR出来、苦勞も吹き飛んだとの事でした。

